

科目名	中国・朝鮮半島史（中国史）
開設学校名	岐阜大学
講師	地域協学センター 助教 塚本 明日香（つかもと あすか）
初回予定日	10月5日（火）
授業時間	毎週火曜日 5時限目 16:30 - 18:00（全15回）
主会場	岐阜大学柳戸キャンパス 全学共通教育講義棟 28教室
聴講方法	対面授業
科目内容	<p>日本は古来、中国大陸からの影響を受けてきた。学び取った中には当時最先端であった、今でいうところの科学技術も含まれている。</p> <p>前近代の中国ではどのような科学観を持ってきたのか、どのような技術に支えられてきたのか、を紹介する。</p> <p>中国史の基本的な概要を押さえながら、内在的な発展と外部からの刺激の両輪で発達していた中国の科学や技術について、主に建築と天文学の側面から解説する。</p>
注意事項	新型コロナウイルス感染症の状況により日程や聴講方法に変更が生じる場合があります。

#### 授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	10月5日	ガイダンス : 成績評価について（レポートの書き方）・中国史の切り口
第2回	10月12日	夏・殷以前 : 『史記』の伝説と古代文明
第3回	10月19日	殷・周①（西周） : 甲骨文字や青銅器の語るもの
第4回	10月26日	周②（春秋・戦国時代） : 技術の発展と社会の変化
第5回	11月2日	秦 : 始皇帝の統一と土木事業
第6回	11月9日	漢①（前漢・新） : 儒教の国教化と礼制建築
第7回	11月16日	漢②（後漢） : 漢代の科学思想
第8回	11月30日	魏晋南北朝 : 分裂時代と仏教建築
第9回	12月7日	隋・唐① : 隋唐帝国と長安の都
第10回	12月14日	唐②・五代 : 貴族制の崩壊
第11回	12月21日	宋①（北宋） : 庶民の台頭
第12回	1月11日	宋②（南宋） : 江南の繁栄
第13回	1月18日	元 : 遊牧民の世界帝国
第14回	1月25日	明 : 中華帝国の復活
第15回	2月1日	清 : 最後の帝国と宮殿建築

※ 実際の進捗や受講生の興味に応じて内容を多少変更する可能性があります。